

第2回 アオバライフLab.

令和8年2月25日（水）



静岡市が青葉通りで 目指したいこと

アオバリビング実証実験を踏まえて

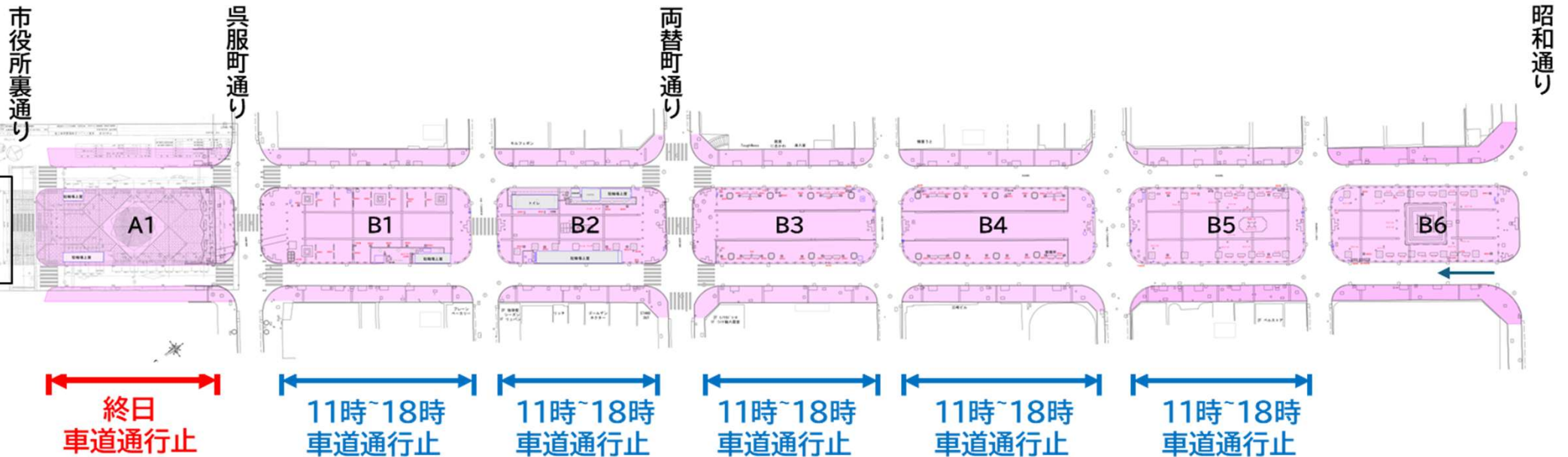
静岡市 景観まちづくり課
令和8年2月4日(水)

アオバリビングとは？

- ・A1ーB5街区に、時間帯車両通行止め(A1のみ終日通行止め)の規制を実施
- ・緑地帯を囲うチェーン等を撤去
- ・ベンチ、テーブル、日よけなどのファニチャの設置やキッチンカー・イベントの誘致
- ・低木やプランターなどの仮設植栽の配置、分煙対策、地下駐輪場の利用促進

実証実験区間 L=300m

期間：令和6年10月4日(金)～10月14日(月・祝)※ 平日6日間、休日5日間 計11日間



アオバリビングとは？



アオバリビングとは？



A1:固定式の大型ファニチャを常設

アオバリビングとは？



B1-4:可動式ファニチャを自由にレイアウト

アオバリビングとは？



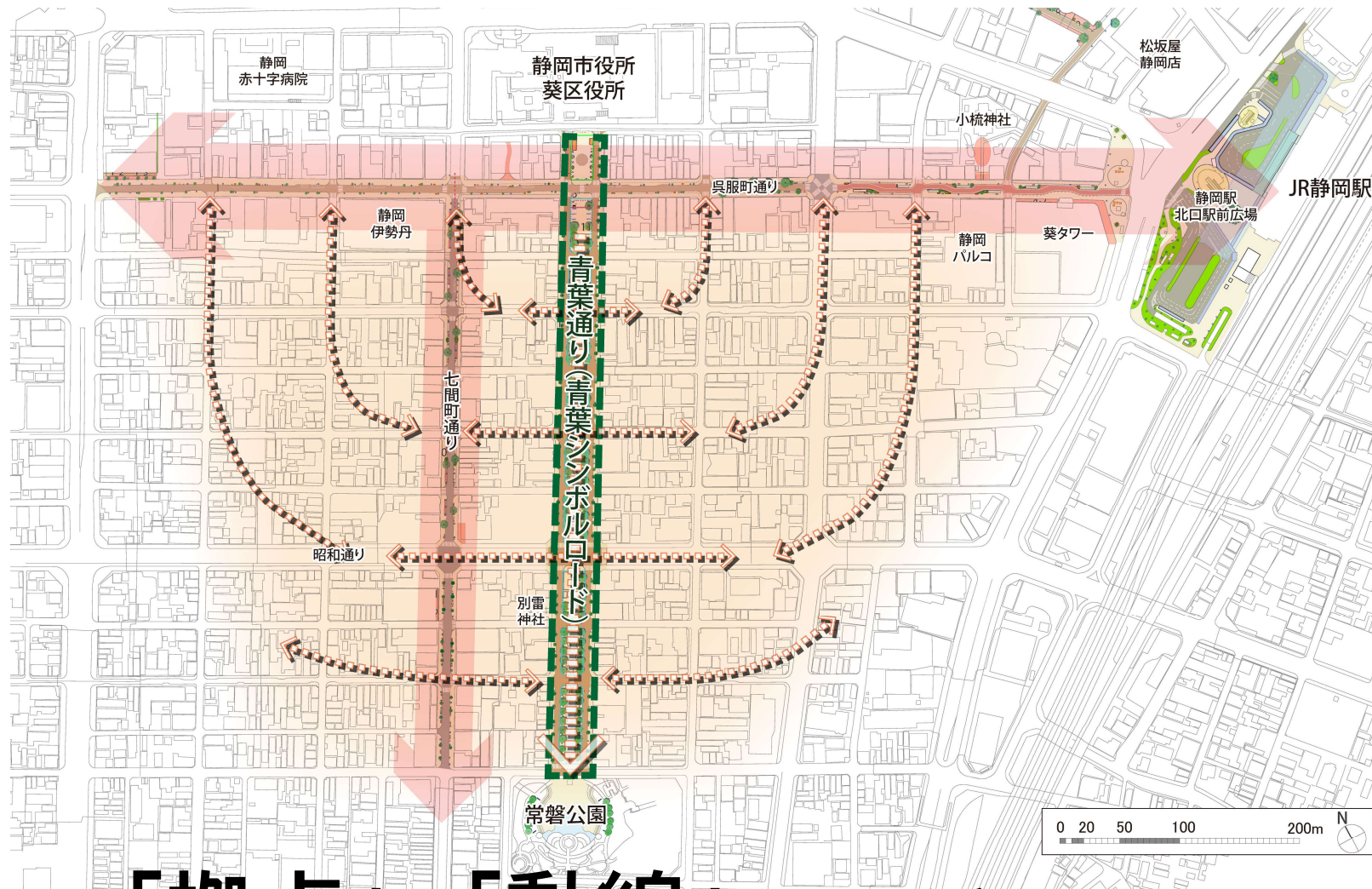
B3-4:緑地内にファニチャにあわせた低木などの植栽を配置

なぜアオバリビングをやったのか？

▶青葉通りが、人が集まる拠点

かつ都心内をつなぐ動線として

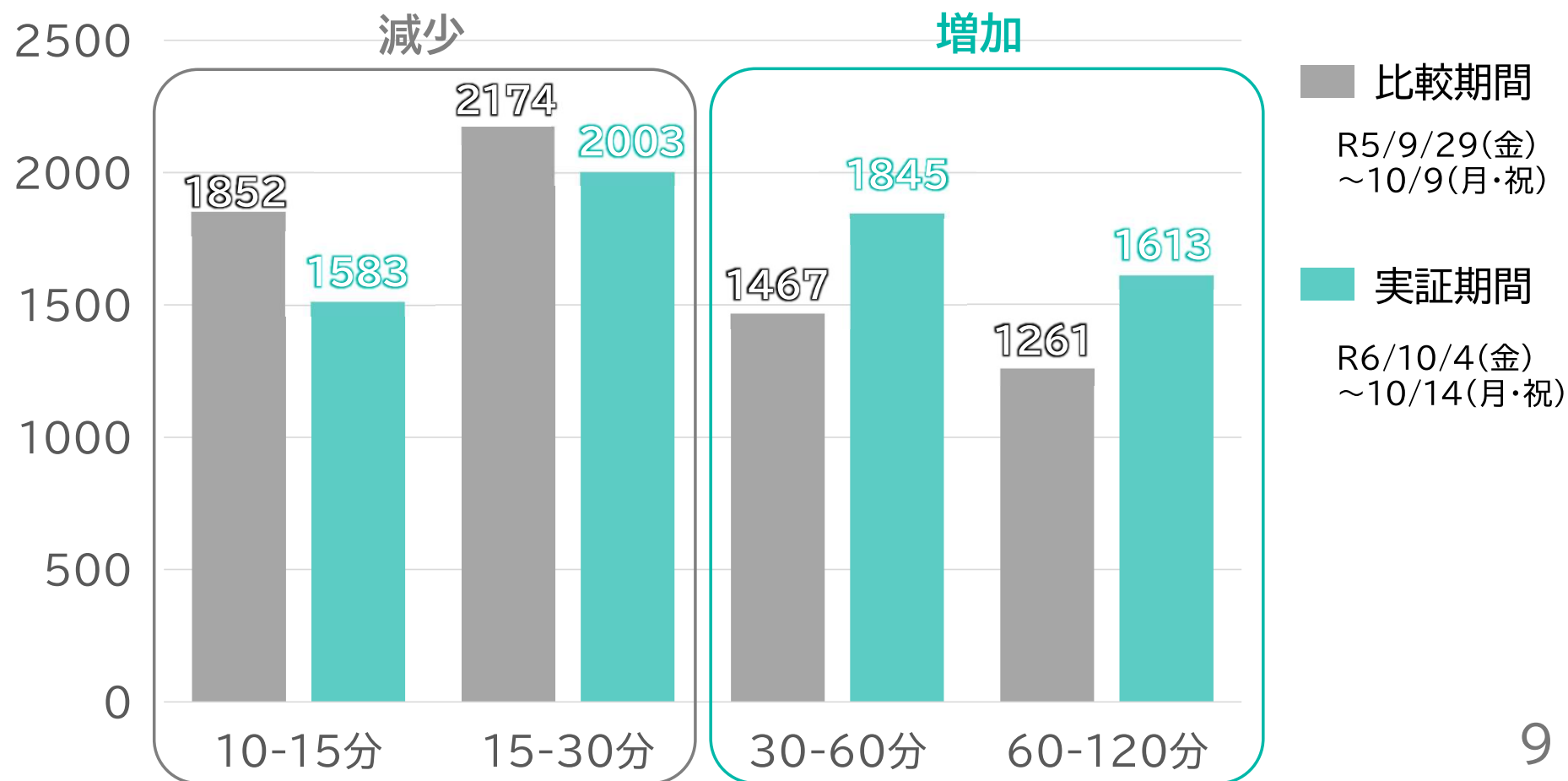
都心地区全体の活性化に寄与すると考えているから



「拠点」+「動線」として活かす
→まちなかがもっとよくなるのでは？

検証結果① 利用者の「滞在時間」

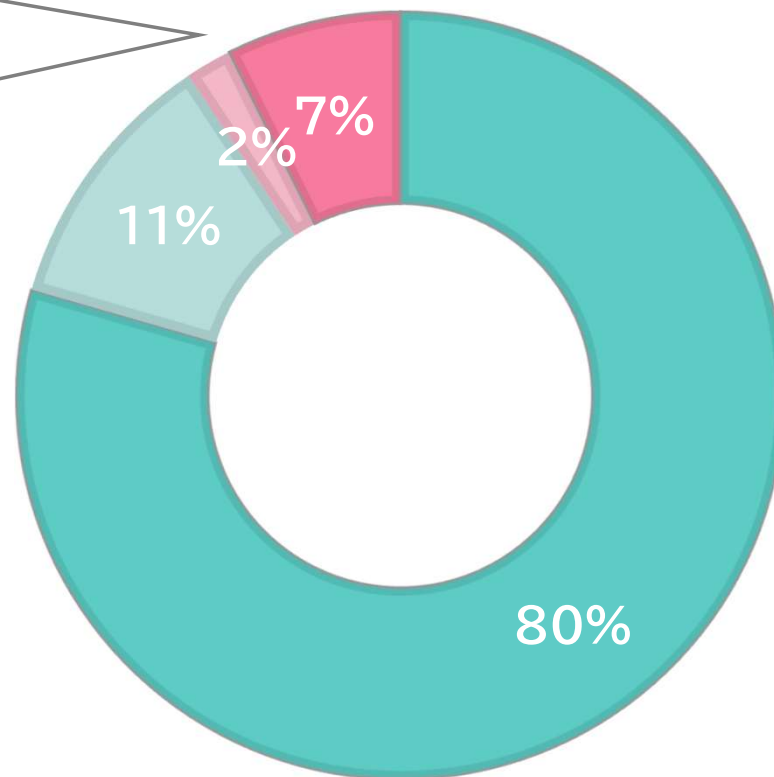
滞在時間ごとの人数の変化【人流データ】



検証結果② 利用者の「満足度」

道路空間を一体的に活用することについて【アンケート】

- ・アクセスや通行が不便
- ・別途人を増やす取組が必要
- ・普段の公園管理をしっかりしてほしい



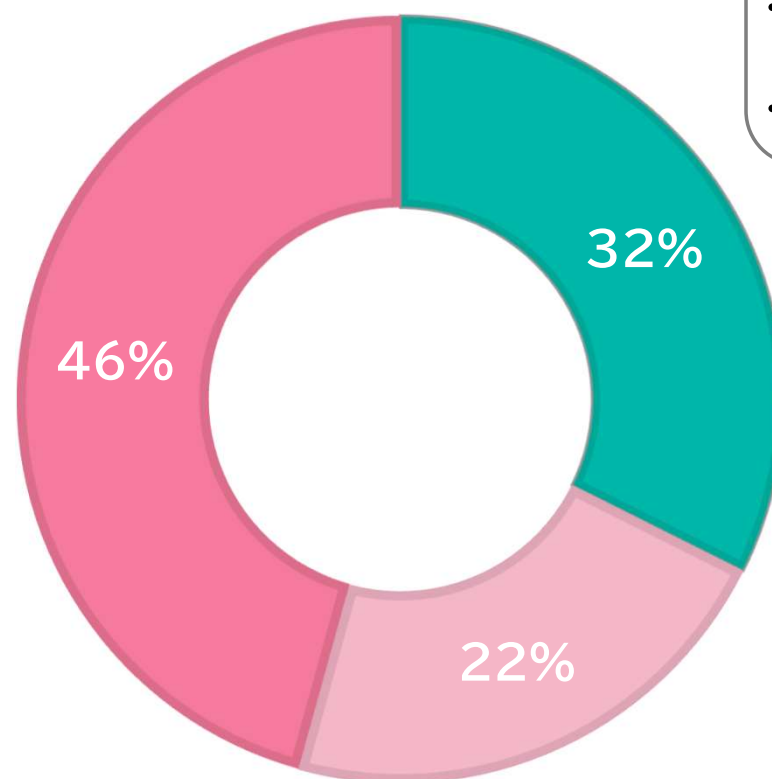
- ・緑やベンチでリラックス出来る
- ・子ども連れでも安心
- ・住民の集まる交流の場になる

N=258(人)

■ よい ■ どちらかといえばよい ■ どちらかといえばよくない ■ よくない

検証結果③ 沿道・居住者に対する「交通影響」

交通規制による影響について【アンケート】



- ・車で自宅前に行きづらくなった
- ・配送に通常の2倍時間がかかった
- ・工事現場のようで景観がよくなかった

N=105(人)

■ 影響がなかった

■ どちらかといえば影響があった

■ 影響があった

検証結果④ 沿道・居住者に対する「交通影響」

「交通量割合と平均車速」の変化【車流データ】

実証実験期間

2024年10月4日～10月14日(スポーツの日)

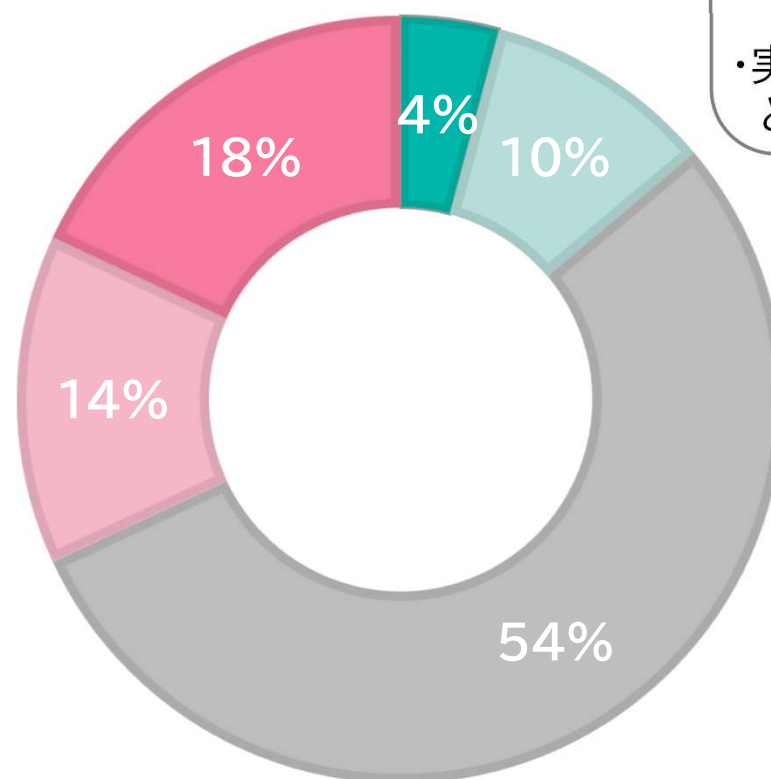
比較用期間

2023年9月29日～10月9日(スポーツの日)



検証結果⑤ 限定的な「経済効果」

店舗への売り上げの影響について【アンケート】



- ・魅力的な店が集まれば、街は自然に活気が出てくる
- ・商店街の活性化につながるとは思えない
- ・実現すれば来街者の利用は大幅に増えると思う

N=72(人)

検証結果⑥ 運用・周知の改善

自由意見【アンケート】



周知不足

「何をやっているか
分からない」という声



景観・デザイン

バリケードが「工事中」
にみえ、気軽に使えない



荷捌き対応

通常と違う経路での
対応に苦慮

検証結果まとめ

成 果

- ・滞留時間の増加
(居心地の良さ)
- ・高い利用者満足度
- ・新しい空間活用の可能性

課 題

- ・交通への配慮
- ・経済効果の波及
(沿線との連携)
- ・取組の周知

今後の方向性

ひとの居場所 としての機能の向上

- ・滞留空間の確保や緑化、ファニチャ等により、ひろば的な居心地を向上させる
- ・日常、イベント時双方活かせる柔軟な空間をつくる

回遊性とアクセス性 のバランスの確保

- ・通りもしくは他のエリアの間を自由に回遊できる空間をつくる
- ・歩行者と車両の共存を図る

エリアの価値をあげる 地域連携

- ・地域関係者との連携により青葉シンボルロードの沿道を含めた活性化を目指す

イメージ案



イメージ案



※ 今後の関係者協議・調整によりブラッシュアップしていきます

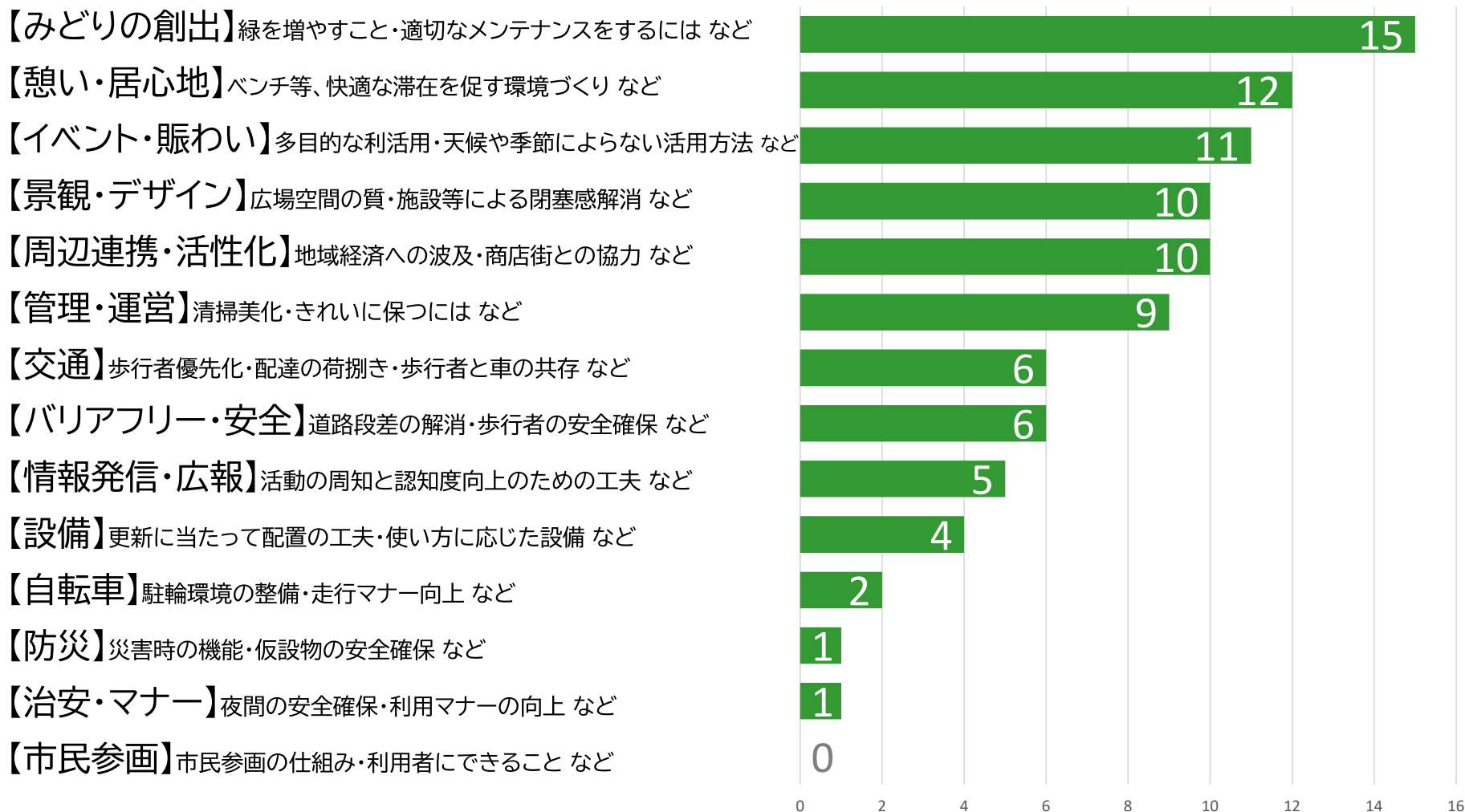
イメージ案



※ 今後の関係者協議・調整によりブラッシュアップしていきます

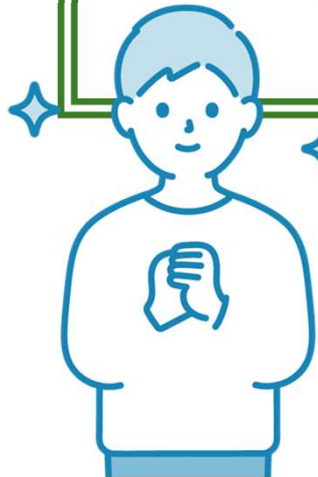
第1回アオバライフラボ参加者アンケート結果(回答:31人)

意見交換会で出た意見のテーマのうち、以下で共感できるものや もっと知りたいものはありましたか？(1人3つまで)



今回のテーマ

青葉シンボルロードで、 やりたいこと、 やっていてほしいこと



(時間：35分)

